

担い手の経営のライフステージに応じた支援

 (7) 平成 28 年度鳥取県災害緊急特別対策利子補給の取組について
JAバンク鳥取（鳥取県）

新規	継続
○	
	(平成 年 月)

1 動機 (経緯)	平成 28 年 8～9 月にかけて、度重なる台風襲来に伴う長雨により、出荷前のブロッコリー・キャベツが枯れるなどの被害が発生しました。また、10 月 21 日に鳥取県中部地震により収穫期を迎える梨の落下被害が発生しました。 被災により大幅な減収となった農業者への緊急支援策として、「平成 28 年度災害緊急特別対策利子補給事業」を実施しました。
2 概要	<p>「果樹等経営安定資金」を創設し、被災された農業者の経営安定と将来に向けた生産意欲の向上を図りました。</p> <p>1. 融資対象者： 平成 28 年度において、ブロッコリー・キャベツ及び梨(その他赤梨)を栽培し、「気象上の原因(台風・長雨・地震による災害)」に伴う収入の減少が起こった農業者</p> <p>2. 資金使途： 営農・経営安定(再生産)に必要な資金</p> <p>3. 融資限度額： 再生産に必要な額以内とし、「農業者経営指導の手引き」（鳥取県農林水産部発行）に基づき算出した額とする</p> <p>4. 融資期間： 原則 3 年以内</p> <p>5. 融資利率： 無利息 ※JAグループ鳥取と行政が利子補給することで無利息化を図りました</p> <p>6. 融資時期： 平成 28 年 11 月 16 日～平成 29 年 1 月 31 日まで</p>
3 成果 (効果)	本事業は、融資件数 55 件、貸付実行額：88 百万円となりました。
4 今後の予定 (課題)	引き続き、行政およびJAグループ内での連携を密にし、農業者への支援に努めます。